

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 22-124  
補助事業名 平成22年度 産業振興基盤としての石油供給確保に関する調査研究等  
補助事業  
補助事業者名 財団法人 日本エネルギー経済研究所

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

我が国のエネルギー安全保障に不可欠な湾岸諸国が欧米及びアジア各国のどのようなアドバイスを取り入れ、どのような国づくりを目指しているかということを調査の対象とし、湾岸諸国の描く将来像を把握した上で、環境・エネルギー等の分野で日本が持つアドバンテージ及びその果たし得る役割を明らかにすることを図り、もって機械工業の振興に寄与する。

#### (2) 実施内容

##### ① 基礎調査 <http://jime.ieej.or.jp/>

湾岸産油諸国が欧米・アジア諸国の協力を得て長期的なビジョンの元に目指す国づくりの諸相を、湾岸地域および欧米・アジア諸国における政府や研究機関などとネットワークを構築し、情報を共有化しつつ、調査・分析し、「産業振興基盤としての石油供給確保に関する調査」報告書（印刷物）を作成するとともに、研究所ウェブサイト上で公開した。

また、以上の調査に資するため、国内外の専門家に調査を委託した。

##### ② シンポジウム及び情勢分析報告会 <http://jime.ieej.or.jp/>

国内外の専門家に調査を委託するとともに、そうした専門家を招いての研究会を開催した。

国際シンポジウム：

平成22年11月10日～11日

「岐路に立つ中東－政治、安全保障、エネルギー開発等への新たな取組み－」

情勢分析報告会：

平成22年4月～平成23年3月、計8回



国際シンポジウム



情勢分析報告会

## 2 予想される事業実施効果

### ① 基礎調査

GCC諸国の成長戦略及び新エネルギー政策、その他アジア諸国のこれらの分野への進出と、日本の役割を取り上げ、環境分野における日本とGCC諸国の協力関係の現状と見通しを調査・分析したことにより、エネルギーの一大供給源であるとともに、我が国工業製品の有望な輸出先としての中東地域の特性が浮き彫りとなり、官民が協力して対中東経済関係強化に取り組むべき点について一層の理解が進むことが期待される。

### ② シンポジウム及び情勢分析報告会

中東・湾岸地域を支配する政治・経済・エネルギー・社会などの諸問題といった、今後の中東情勢並びに原油の安定供給確保に直結している情勢を中心に、客観的かつ的確な情報や分析を提供する場を適宜設定したことにより、関係当局や経済界は冷静かつ余裕をもった情勢判断が可能となった。そうした判断に基づく対応によって、中東諸国との関係には中長期を睨んだ安定性が確保されていくものと思われる。

## 3 本事業により作成した印刷物等

「産業振興基盤としての石油供給確保に関する調査」報告書

<http://jime.ieej.or.jp/html/jka.htm>

## 4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 財団法人 日本エネルギー経済研究所

ザイダンハウジン ニホンエネルギーケイザイケンキュウシヨ

住所： 〒104-0054

東京都中央区勝どき一丁目13番1号 イヌイビル・カチドキ

代表者： 理事長 豊田 正和（トヨタ マサカズ）

担当部署： 中東研究センター（チュウトウケンキュウセンター）

担当者名： リーダー 北條 佳子（ハウジョウ ヨシコ）

電話番号： 03-5547-0230

F A X : 03-5547-0229

E-mail : [webmaster@jime.ieej.or.jp](mailto:webmaster@jime.ieej.or.jp)

URL : <http://jime.ieej.or.jp>